

## 1 つぎの文章を読んで問題に答えましょう。

学校の校庭のすみに、白い小さな箱が立っているのを見たことがありますか。

それは「百葉箱」といって、気温やしつ度などを正しくはかるための箱です。

見た目はふつうの箱のようですが、天気のようにすを調べるための大切な役目を持っています。

毎日学校で見ても、何のためにあるのか、あまり気にしていない人もいるかもしれません。

しかし、この箱は、わたしたちが天気や気温の変化を知るために、なくてはならない道具なのです。

百葉箱の中には、温度計やしつ度計などが入っています。

外の空気の温度を正しくはかるためには、直射日光が当たらないことや、雨や風のえいきょうを受けにくいことが大切です。

この箱は、白くぬられていて、光をはね返しやすくできています。

また、よこにすき間がたくさんあり、空気が通りやすい形になっています。

それによって、箱の中の空気は外の空気と近い状態にたもたれ、温度計が正しい気温を示しやすくなるのです。

もし、すき間がなく、風も通らない箱だったら、中の空気がこもってしまい、正しい温度をはかることがむずかしくなります。

百葉箱は、地面から少し高いところに置かれています。

これは、地面のねつのえいきょうをできるだけ少なくするためです。

夏の地面はともあつくなり、冬の地面はとも冷たくなります。

もし地面のすそそばに百葉箱を置くと、地面のあつさや冷たさのえいきょうを強く受けてしまい、本当の空気の温度とはちがう数치가出してしまうことがあります。

正しい場所に、正しい高さで置くことが、正しい観測につながるのです。

また、百葉箱は、建物のかげや、かべの近くなどには置かれません。それは、かべから出るねつや、かげになっていることによるえいきょうをさけるためです。まわりにじやまになるものが少ない場所に置くことで、できるだけ自然に近い空気のようにすを調べることができます。

このように、百葉箱は、置く場所についても、よく考えられています。

毎日同じ時間に百葉箱の中の温度計を読むことで、気温の変化が分かります。

たとえば、朝と昼、夕方気温がどう変わるかをくらべることもできます。その記録をつづけていくと、季節による気温のちがいや、天気との関係にも気づくことができます。

「今日はきのうよりあついな」と感じるだけでなく、数字でたしかめることで、変化がはっきり分かるようになります。

長い間つづけて調べると、一年の中で気温がどのように変わっていくかも見えてきます。百葉箱は、ただ数字をはかるための箱ではありません。

天気や季節の変化を知り、自然のようすを正しく調べるための大切な道具です。

このように、見た目は小さくても、百葉箱は、わたしたちの学習をささえ、天気のひみつを知る手がかりをあたえてくれる大切なはたらきをしているのです。



(1) 百葉箱は、何のために使われる箱ですか。いちばん合っているものを一つ選びましょう。

- ① 雨の量を集めてはかるため
- ② 気温やしつ度などを正しくはかるため
- ③ 風の強さをくらべるため
- ④ くもの形を観察するため

(2) つぎの文は、百葉箱のつくりについて説明したものです。( ① ) ( ② ) に入る言葉を、【語群】からそれぞれ一つずつ選びましょう。

百葉箱は、( ① ) くめられていて光をはね返しやすい、よこにすき間があって ( ② ) 通りやすい形になっています。

- ① ( ) ( ) ( )
- ② ( ) ( ) ( )

【語群】

|   |   |   |   |   |    |   |   |
|---|---|---|---|---|----|---|---|
| ア | 黒 | イ | 白 | ウ | 空気 | エ | 水 |
|---|---|---|---|---|----|---|---|

(3) 百葉箱が(2)の色にぬられているのは、なぜですか。文章の内容をもとに書きましょう。

( )

(4) つぎの内容を、文章の流れに合うように正しい順番に並べましょう。

- ① 毎日同じ時間に温度を読むと、気温の変化が分かる。
- ③ 百葉箱は、地面のねつのえいきょうを受けにくい場所に置かれている。
- ④ 百葉箱の中には、温度計やしつ度計が入っている。

( )

↓ ↓

( )

(5) 文章で百葉箱を建物のかげや、かべの近くに置かないのはなぜだと書いてありますか。文章の内容をもとに書きましょう。

( )

(6) この文章で、筆者がいちばん伝えたいこととして、いちばん合っているものを一つ選びましょう。

- ① 百葉箱は、見た目が白くてきれいな箱だということ
- ② 百葉箱は、自然のようすを正しく調べるために大切な道具だということ
- ③ 百葉箱は、学校にあれば便利な道具だということ
- ④ 百葉箱は、気温だけをはかるための箱だということ

(1) 百葉箱は、何のために使われる箱ですか。いちばん合っているものを一つ選びましょう。

- ① 雨の量を集めてはかるため
- ② 気温やしつ度などを正しくはかるため
- ③ 風の強さをくらべるため
- ④ くもの形を観察するため

(2) つぎの文は、百葉箱のつくりについて説明したものです。①( ) ②( )に入る言葉を、【語群】からそれぞれ一つずつ選びましょう。

百葉箱は、①( )くめられていて光をはね返しやすい、よこにすき間があって②( )通りやすい形になっています。

- ① ( ) イ ( )
- ② ( ) ウ ( )

【語群】

ア 黒    イ 白    ウ 空気    エ 水

(3) 百葉箱が(2)の色にぬられているのは、なぜですか。文章の内容をもとに書きましょう。

解答例  
光をはね返して、箱の中があつくなりすぎないようにし、正しい気温をはかるため。

(4) つぎの内容を、文章の流れに合うように正しい順番に並べましょう。

- ① 毎日同じ時間に温度を読むと、気温の変化が分かる。
- ③ 百葉箱は、地面のねつのえいきょうを受けにくい場所に置かれている。
- ④ 百葉箱の中には、温度計やしつ度計が入っている。

④ ↓ ③ ↓ ①

(5) 文章で百葉箱を建物のかげや、かべの近くに置かないのはなぜだと書いてありますか。文章の内容をもとに書きましょう。

解答例  
かべや建物のねつや、かげのえいきょうを受けて、気温やしつ度を正しくはかることができなくなるから。

(6) この文章で、筆者がいちばん伝えたいこととして、いちばん合っているものを一つ選びましょう。

- ① 百葉箱は、見た目が白くてきれいな箱だということ
- ② 百葉箱は、自然のようすを正しく調べるために大切な道具だということ
- ③ 百葉箱は、学校があれば便利な道具だということ
- ④ 百葉箱は、気温だけをはかるための箱だということ